

紫



しうん

雲

自分の言葉で

考える

江川小学校だより

伝える

令和6年8月26日

認める

発行者 渡部 健

82日間の 令和6年度 第二学期が始まりました

今年度は、自然災害に見舞われた夏休みとなってしまいましたが、子供たちや保護者の皆様、また職員にも大きな事故やけが、自宅への被害はなかったとのことであり、一安心しております。また、当初危ぶまれていた大内宿と学校を結ぶ県道 329 号も、交互通行が 1 カ所まで復旧され、8 月 13 日（火）より路面バスの通常運行が再開されております。7 月 25 日（木）からの山形県・秋田県を襲った大雨の被害は、遠い所のところでのできごとではなくこの江川小学区も例外ではないことを改めて考えていかなければなりません。

このような、自然災害への対応を含め、2 学期も何かと保護者や地域の皆様にご協力を仰ぐことがあることと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

始業式で 子供たちにお話ししました

皆さん、おはようございます。

今日、ここに全校生 39 名と 12 名の先生方が元気に顔を合わせることができたことを、心よりうれしく思います。

このことは、当たり前なことだと思われがちですが、皆さんはもちろんですが、先生方にとっても、また、皆さんのお家の方にとっても、何よりも大切なことです。第 1 学期終業式の時に、担任の先生や生徒指導の金成万里子先生、養護教諭の古川舞先生からのお話を、皆さん一人一人が、きちんと守ったということです。本当にありがとうございます。

さて、今日から、82 日間の 2 学期が始まります。江川小学校では、これまでも、また、これから、授業や行事などを行った後、果たして自分たちは、そのめあてが達成できたかどうかなど、振り返りをするを大切にしています。そこで、今までの自分はどうかや、これから自分はどうすべきなのかを「自分の言葉で考える」ことが、皆さん一人一人の成長につながると考えています。

では、これからの 2 学期に、皆さんに大切にしてほしいこと 2 つを、校長先生から皆さんにお願いをします。

1 つ目は、1 学期の始業式の時に、今年度は「自分の言葉で考える」「自分の言葉で伝える」「自分の言葉で認める」ことを意識して欲しいとお話ししました。特に、この「自分の言葉で」を大切にしてください。これは、相手の気持ちを考えた言葉ということです。

2 つ目は、家庭学習の習慣をしっかりと身に付けて欲しいということです。2 学期も自主学習ノートコンテストをやります。学習したことがしっかりと身に付くような自分なりのノートの

まとめ方を、小学生の内にしっかりと身に付けておきましょう。それが、中学校に行ってもその先でも必ず役に立ちます。

2学期は、この2つのことをみんなで頑張りましょう。

これで、校長先生のお話を終わります。



【大内地区の子供たちは元気に路線バスで登校】



【湯野上地区の子供たちは全員登校徒歩で登校】



【始業式で元気に校歌斉唱】



【生徒指導の先生のお話もしっかり聞けました】



【夏休み中も、用務員の板橋さゆりさんに朝水やりをやっていただいたおかげで花壇も元気です】



【夏休み中に校庭整地もやっていただきました】